

**平成15年1月期
第1四半期
決算概況**

**株式会社 ACCESS
平成14年6月14日**

本資料についての注意点

- **本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであります。**
- **将来数値には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して投資等の判断を行なうことは差し控えてください。**



本決算のポイント

- **連結業績は、売上高1,367百万円、経常損失 447百万円**
単体の製品粗利率の高水準の維持と欧州での国際i-modeサービスの開始により、期初計画より赤字幅は縮小
- **単体業績は、売上高1,216百万円、経常損失 82百万円**
携帯電話のロイヤリティー収入の減少を、製品売上の受託開発単価の上昇とコスト・コントロールによりカバーし、期初計画より赤字幅は縮小
- **単体の売上構成におけるロイヤリティー比率は、26%に減少(前年通期40%)**
- **単体の製品売上の粗利率:高水準を確保(前年通期36.0% 1Q実績51.8%)**

第1四半期（2月～4月）のハイライト

連結

(百万円)	実績	予想レンジ	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	1,367	1,200 ~ 1,500	・ASA 北米及び南米でのマーケットの立上りは、下期以降に	北米でのマーケットの立上りの速度	単体の製品粗利率の高水準の維持と欧州での国際 imode
営業利益	431	630 ~ 350	・ASE 欧州での国際 imodeの売上寄与は、Q2以降に	欧州での国際 imodeの普及度合	サービスの開始により、期初計画より赤字幅は縮小
経常利益	447	630 ~ 350	・AP 出版売上を上期は、前期並みに想定	新規広告、デジタル・コンテンツの売上寄与の時期	
当期純利益	422	630 ~ 350	・AX :今期より、ポータル事業の取組を強化	ポータル事業の本業への貢献度合	

単 体

(百万円)	実績	予想レンジ	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	1,216	1,150 ~ 1,300	・売上構成比 (通期予想) 製品 :ロイヤリティー =64 :36	携帯電話の在庫調整による当社ロイヤリティー収入への影響	携帯電話のロイヤリティー収入の減少を受託開発
営業利益	80	180 ~ 40	・製品粗利率 (通期予想) 45%		単価の上昇とコスト・コントロールによりカバー
経常利益	82	180 ~ 40	・売上高販管費比率 (通期予想) 55%		売上構成比 (1Q実績) 製品 :ロイヤリティー =74 :26
当期純利益	82	180 ~ 40			製品粗利率 (1Q実績) 51.8%

連結決算ハイライト

連結対象会社：連結子会社 4 社、持分法適用関連会社 6 社

(百万円)	第1四半期 (当期)	第1四半期 (前年同期)	前年同期比	前年通期	前年通期比
売上高	1,367	1,164	17.4%	5,064	27.0%
売上総利益	848	498	70.2%	2,960	28.7%
販管費	1,280	750	70.5%	3,739	34.2%
営業損失	431	251	-	779	-
持分法による投資損失	13	70	-	262	-
経常損失	447	348	-	1,060	-
特別損失	0	-	-	365	-
当期純損失	422	349	-	1,379	-

持分法投資損失	13
ヴィ・ソニック	-
アイディアアクセス	-
セガ・アクセス	3
ぷうば	-
MBCC	10
EXEmobile	-

連結各子会社の業績（第1四半期：2月-4月）

ASA：アクセス・システムズ・アメリカ・インク

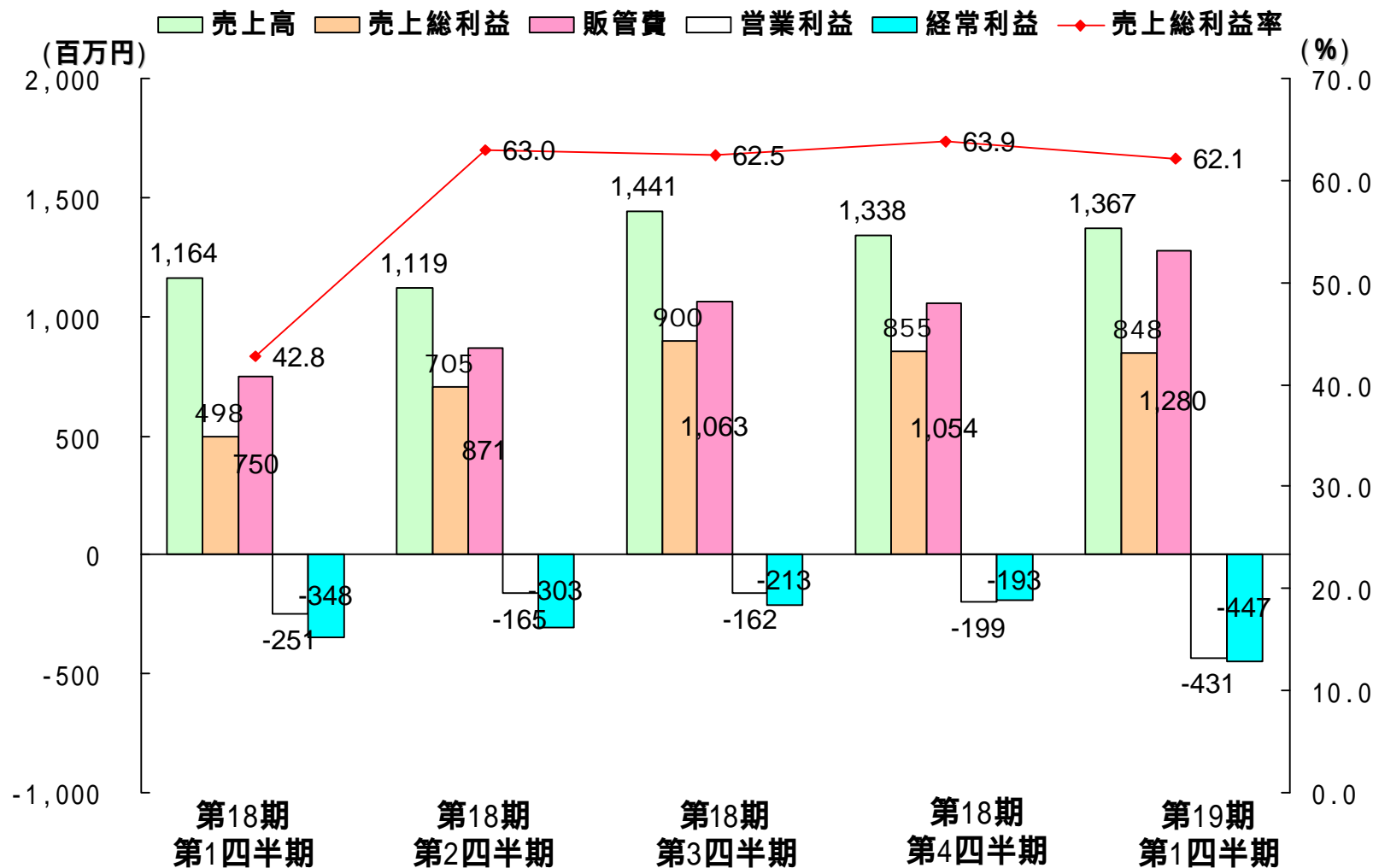
ASE：アクセス・システムズ・ヨーロッパ・ゲー・エム・ペー・ハー

AP：株式会社アクセス・パブリッシング

AX：株式会社アクセス・クロッシング

（百万円）	ACCESS	ASA	ASE	AP	AX	修正	連結合計
売上高	1,216	28	82	83	40	84	1,367
売上総利益	774	21	82	12	26	68	848
販管費	855	234	93	67	90	60	1,280
営業損失	80	212	11	55	63	7	431
持分法による投資損失	-	-	-	-	-	13	13
経常損失	82	214	9	55	63	21	447
少数株主損失	-	-	-	-	-	25	25
当期純損失	82	214	9	55	63	4	422

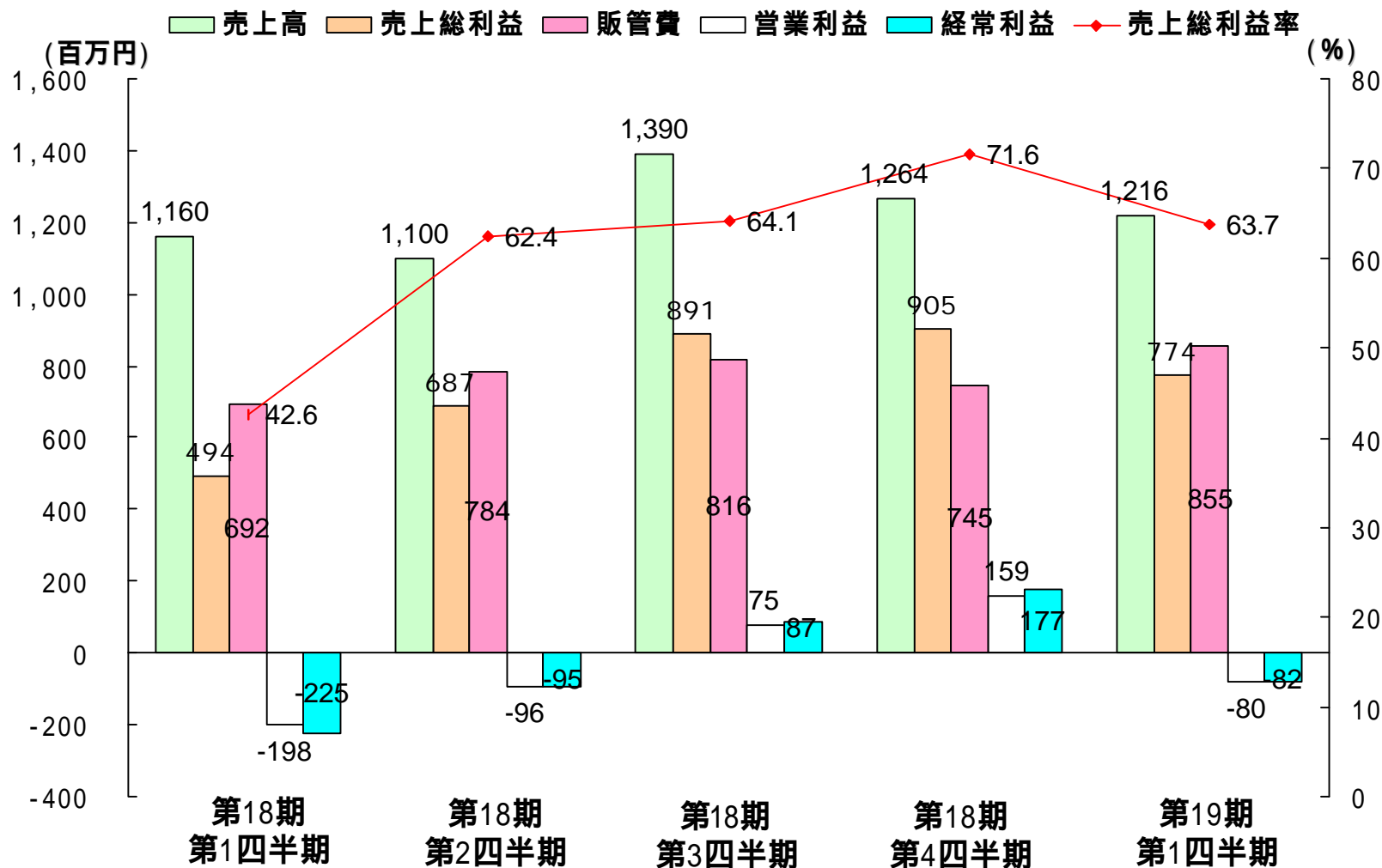
四半期毎の売上高等の推移（連結）



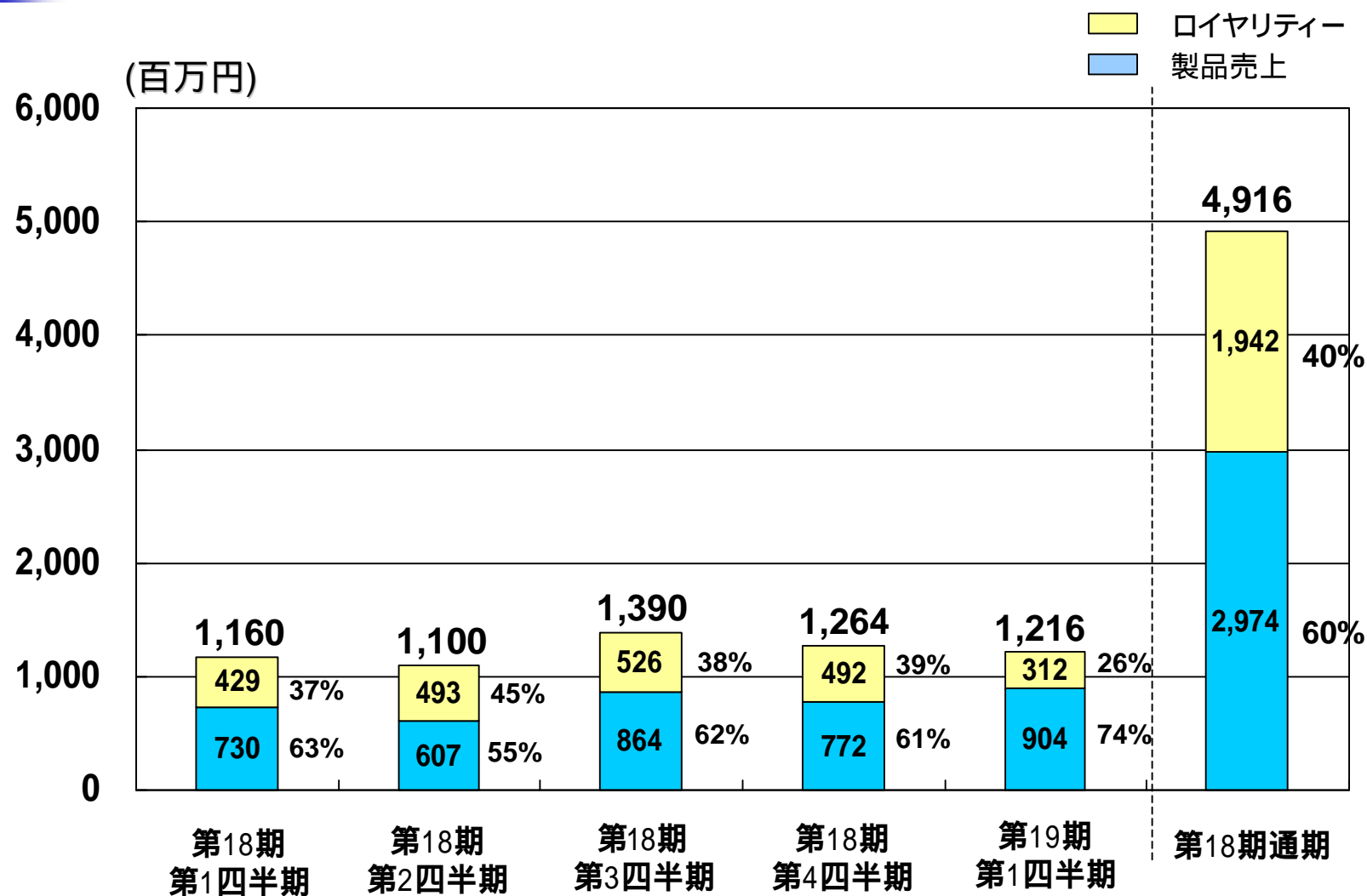
単体決算ハイライト

(百万円)	第1四半期 (当期)	第1四半期 (前年同期)	前年同期比	前年通期	前年通期比
売上高	1,216	1,160	4.9%	4,916	24.7%
売上総利益	774	494	56.8%	2,978	26.0%
売上総利益率	63.7%	42.6%	-	60.6%	-
販管費	855	692	23.5%	3,038	28.1%
営業損失	80	198	-	59	-
経常損失	82	225	-	56	-
特別損失	0	-	-	609	-
当期純損失	82	226	-	621	-

四半期毎の売上高等の推移（単体）



売上高の推移(単体)

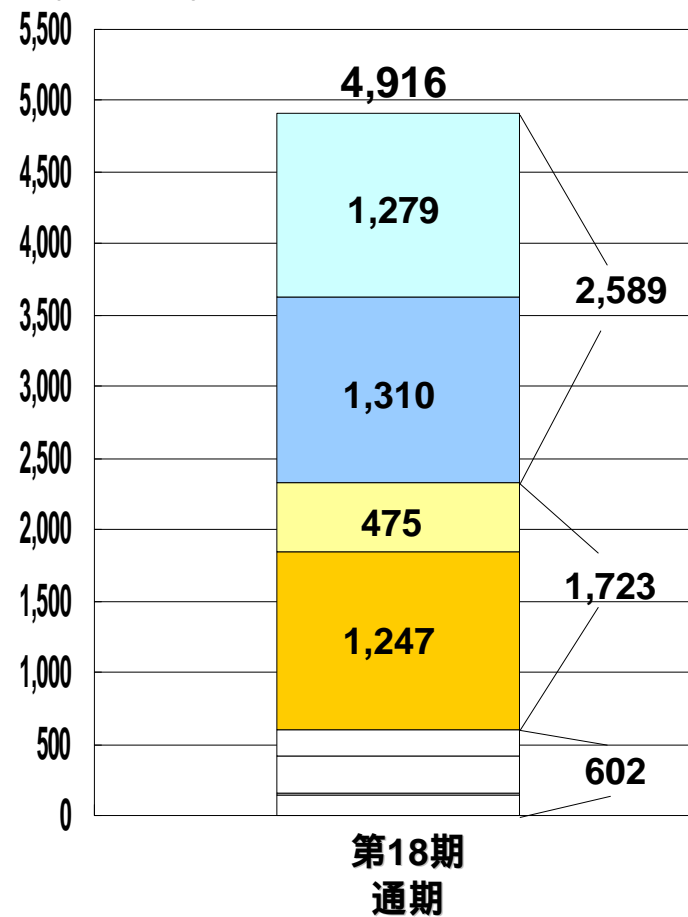
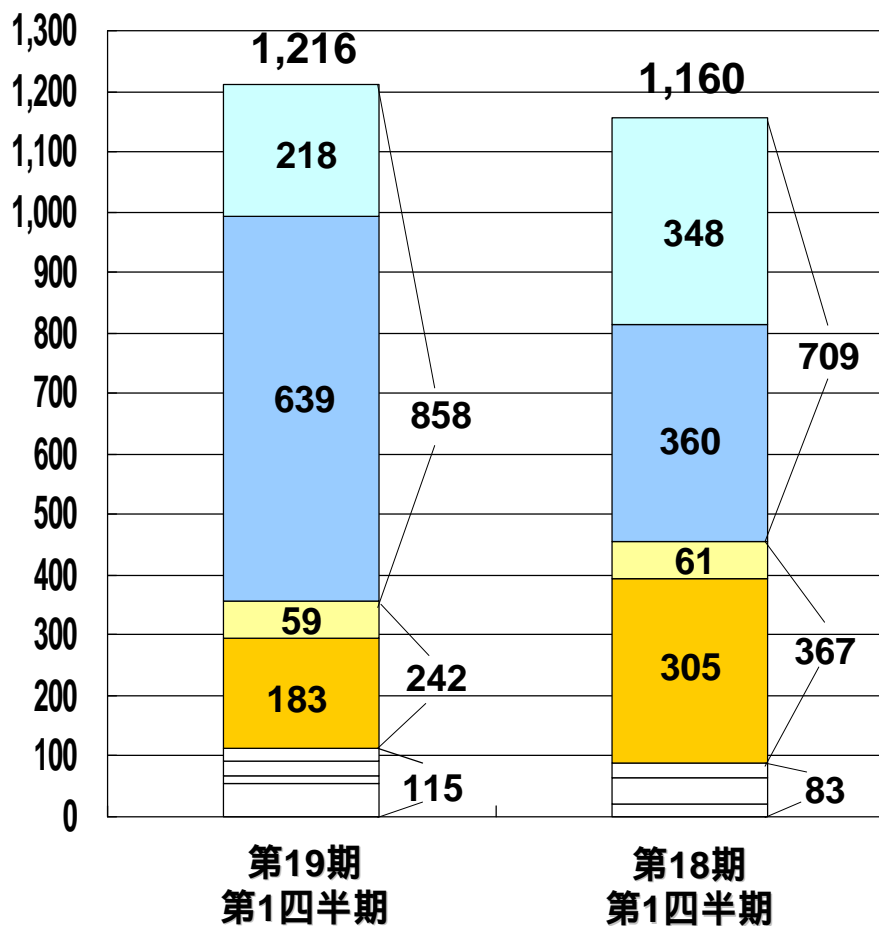


各売上高の内訳(単体)

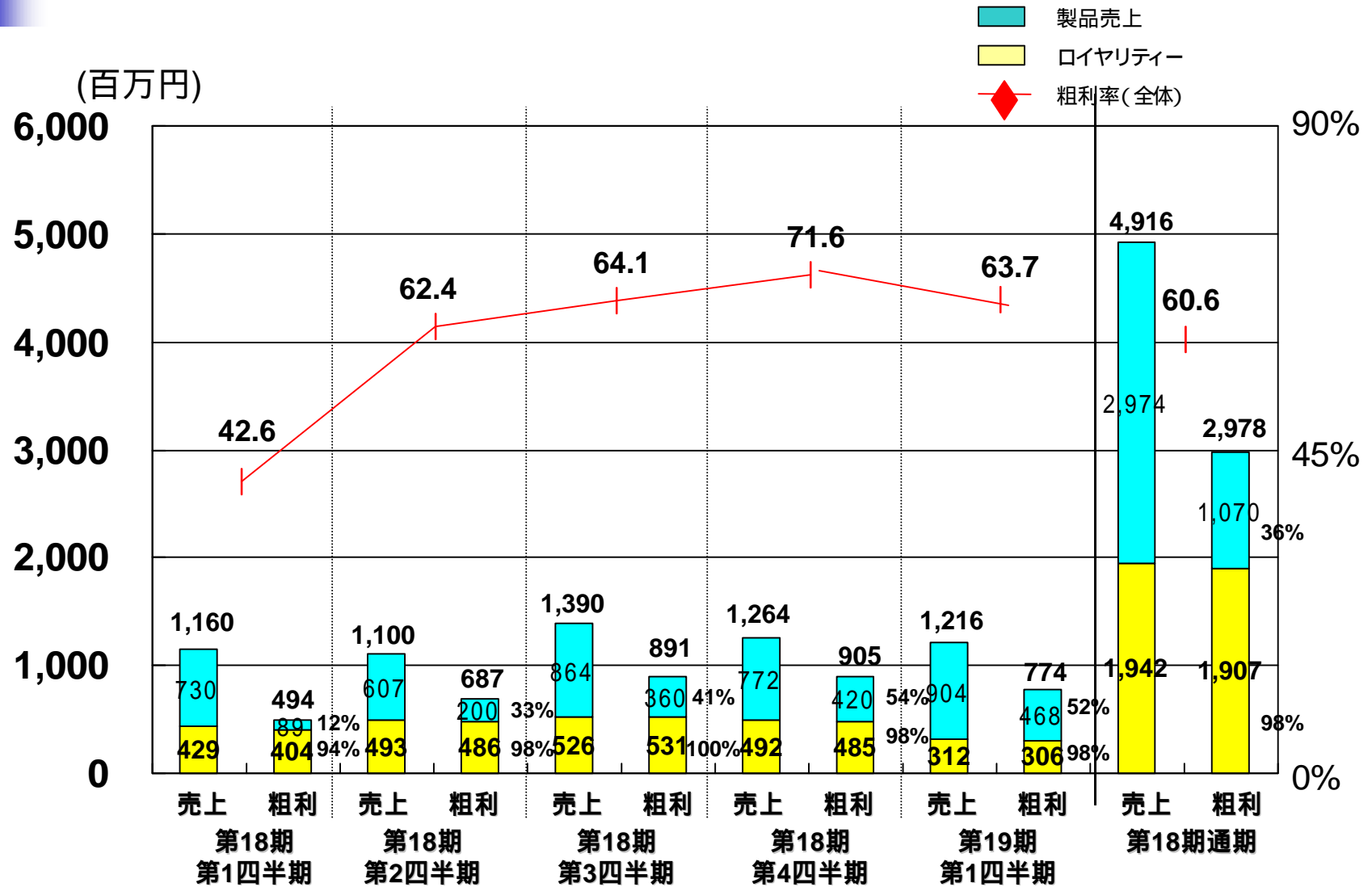
- 移動体情報端末(ロイヤリティー)
- 移動体情報端末(製品)
- 固定屋内情報端末(ロイヤリティー)
- 固定屋内情報端末(製品)
- 基盤開発・受託開発・その他(ロイヤリティー+製品)

(百万円)

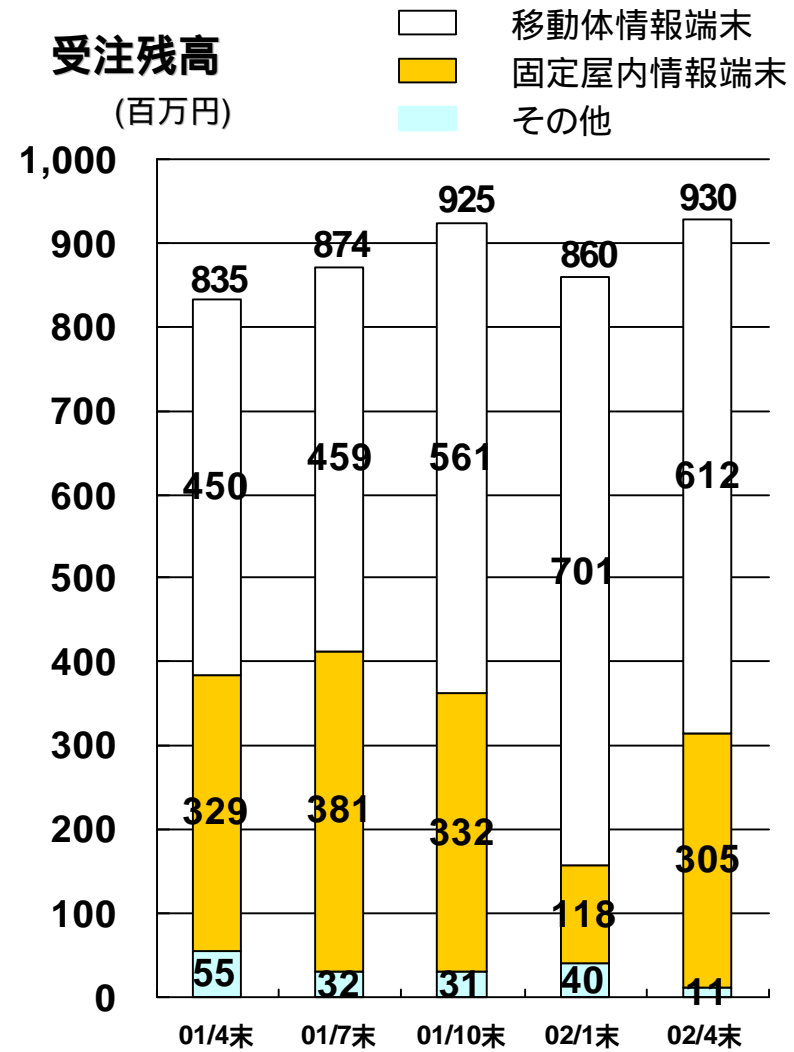
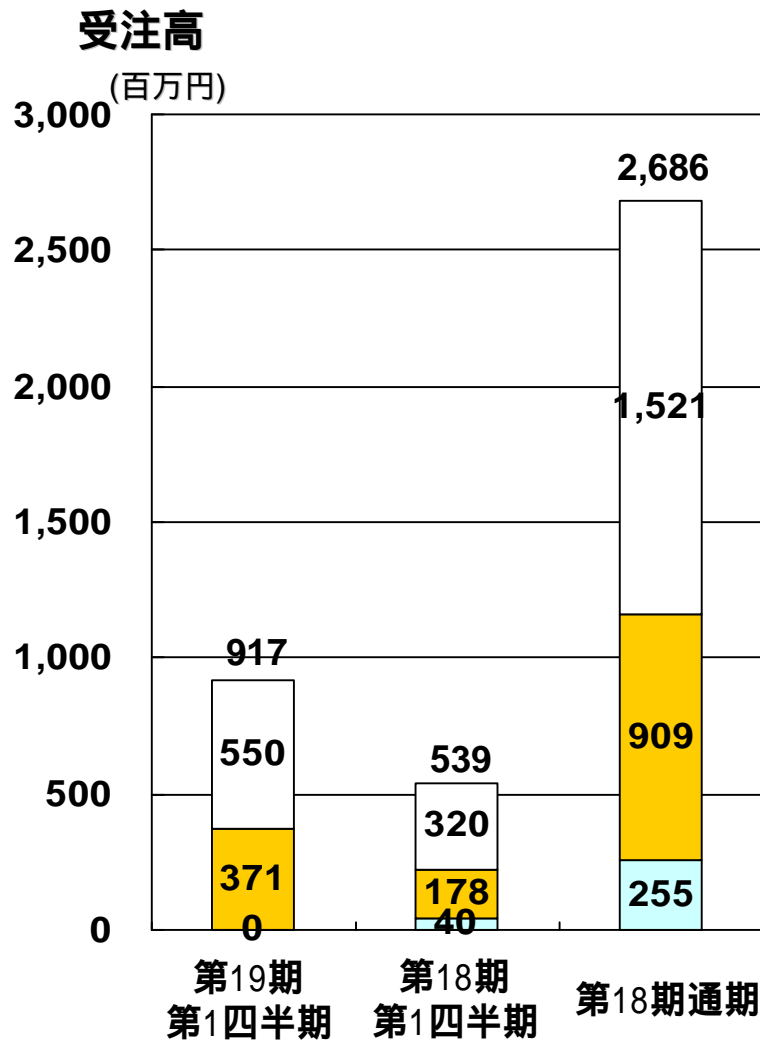
(百万円)



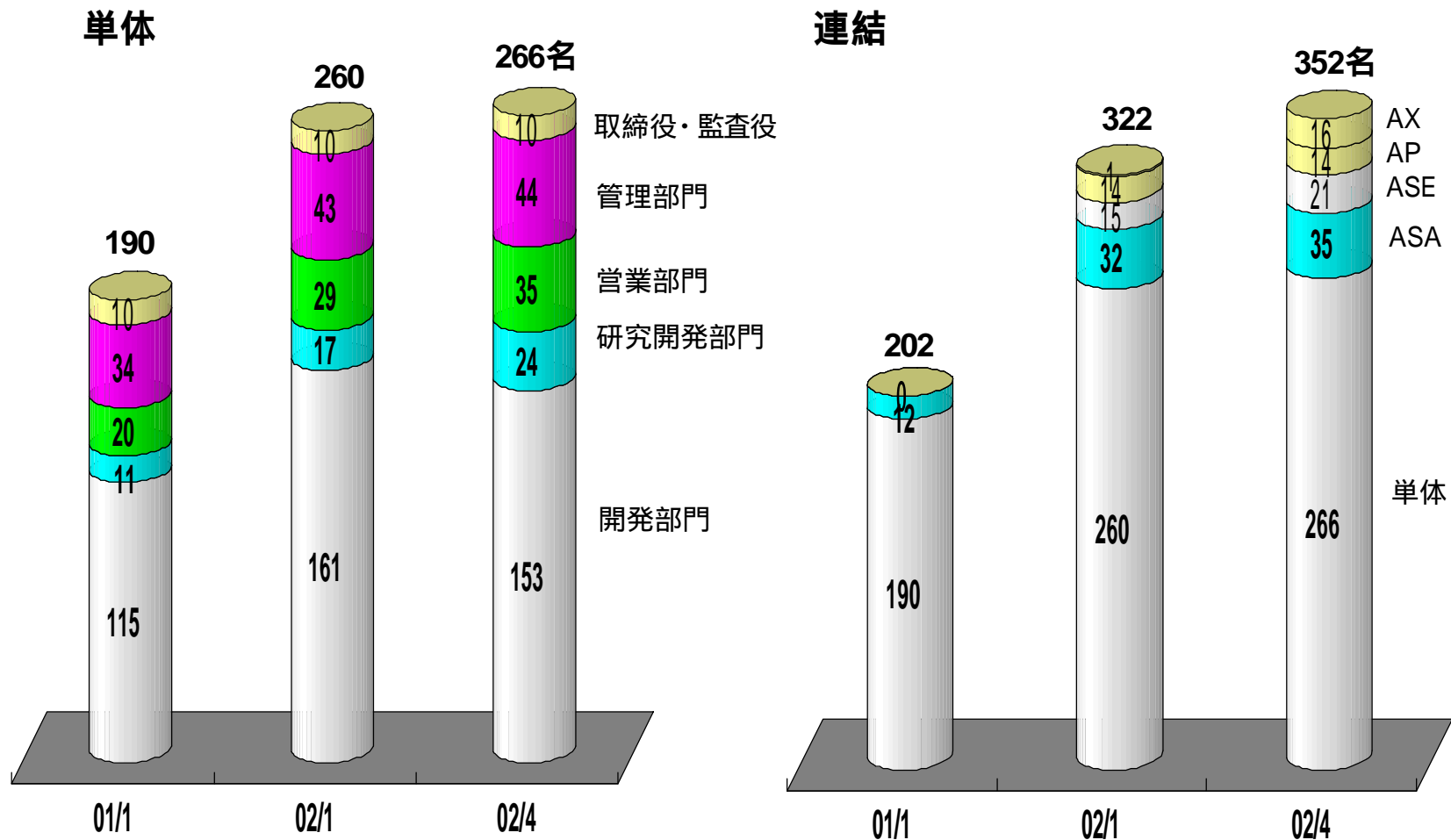
売上総利益の推移(単体)



受託開発の受注状況(単体)



従業員の推移（単体・連結）



連結貸借対照表 (要約)

(百万円)	第19期第1四半期末	第18期第1四半期末	第18期期末
・ 流動資産			
現金・預金+MMF等	3,141	3,541	3,208
売上債権	787	352	939
たな卸資産	375	493	457
その他	232	189	171
・ 固定資産			
有形固定資産	609	504	602
無形固定資産	125	52	98
投資その他の資産	559	1,182	545
・ 繰延資産	-	0	-
合 計	5,832	6,317	6,023
・ 流動負債	1,011	919	727
・ 固定負債	68	109	74
少数株主持分	13	39	38
・ 自己資本	4,738	5,248	5,182
合 計	5,832	6,317	6,023

単体貸借対照表 (要約)

(百万円)	第19期第1四半期末	第18期第1四半期末	第18期期末
・ 流動資産			
現金・預金+MMF等	2,652	3,390	2,650
売上債権	660	347	829
たな卸資産	382	493	456
その他	306	132	247
・ 固定資産			
有形固定資産	507	491	515
無形固定資産	71	52	72
投資その他の資産	1,961	1,560	1,740
・ 繰延資産	-	0	-
合 計	6,542	6,468	6,512
・ 流動負債	657	915	529
・ 固定負債	47	109	52
・ 自己資本	5,837	5,443	5,930
合 計	6,542	6,468	6,512

連結キャッシュ・フローの状況（要約）

(百万円)	第19期 第1四半期	第18期 第1四半期	第18期 通期
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー	111	93	1,070
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー	478	23	976
・ 財務活動によるキャッシュ・フロー	200	1,974	2,875
・ 現金及び現金同等物 増加/減少額	395	2,055	903
・ 現金及び現金同等物 期首残高	2,364	1,460	1,460
・ 現金及び現金同等物 期末残高	1,968	3,515	2,364

大口定期への預入れ: 330百万円

子会社での銀行借入金: 200百万円

2002年2月
マザーズ上場による
資金調達: 2,125百万円

2002年8月
携帯電話メーカー4社への
第三者割当増資による
資金調達: 932百万円

第2四半期（5月～7月）のガイドライン

連結

(百万円)	レンジ		想 定	未 確 定 要 素
	当四半期	(前年同期)		
売上高	1,657 ~ 1,750	(1,119)	・ASA : 北米及び南米でのマーケットの立上りは、下期以降に	・北米でのマーケットの立上りの速度
営業利益	210 ~ 160	(165)	・ASE : 欧州での国際 imodeの売上寄与は、Q2以降に	・欧州での国際 imodeの普及度合による当社ロイヤリティー収入への影響
経常利益	209 ~ 160	(303)	・AP : 出版売上を上期は、前期並みに想定	・新規広告、デジタル・コンテンツの売上寄与の時期
当期純利益	210 ~ 160	(306)	・AX : 今期より ポータル事業の取組を強化	・ポータル事業の本業への貢献度合

単 体

(百万円)	レンジ		想 定	未 確 定 要 素
	当四半期	(前年同期)		
売上高	1,400 ~ 1,500	(1,100)	・売上構成比 (通期予想) 製品 :ロイヤリティー = 64 : 36	・NTTドコモを中心とした携帯電話の新機種による当社ロイヤリティー収入への影響
営業利益	0 ~ 50	(96)	・製品粗利率 (通期予想) 45%	
経常利益	1 ~ 50	(95)	・売上高販管費比率 (通期予想) 56%	
当期純利益	0 ~ 50	(97)		